



# 躍動はんのう重力

創刊号

＜発行＞  
飯能市体育協会広報委員会  
(飯能市民体育館内)  
＜発行日＞  
平成18年9月1日

## YAKUDO Hanno

### 『躍動はんのう』創刊にあたつて

飯能市体育協会

会長 利根川

享



飯能市体育協会では、このたび広報「躍動はんのう」を発行することになりました。

これまで体育協会は、飯能市のスポーツ振興とまちの活性化に協力してまいりましたが、高齢化社会が進む中でこれからは、市民の健康・体力づくりにも寄与していきたいと考えています。そして、体育協会の行事等を広く市民にお知らせすることにより、スポーツを身近に感じていただき、スポーツを始めるきっかけになれば幸いです。

飯能市体育協会は、昭和二十四年に発足して以来五十七年目を迎え、現在二十六競技団体と九地区体育協会並びに三専門委員会で活動しています。

このように、現在体育協会の財政は補助金に依存していますが、将来安定した運営ができるよう、特定非営利活動法人(NPO法人)を取



中学校駅伝大会スタート風景（主催事業）

市民に親しまれ、五十年の長き歴史を築いた奥武蔵駅伝競走大会も主催してきたところ

でございます。今年五十五回を迎えた市民体育祭は、加盟競技団体の競技力向上や普及に尽力し、地区体育協会が主催する体育祭は、地区の方々の健康、体力保持、コミュニケーション

得して、社会的信用と財政基盤の確立を目指して準備を進めます。

最後に、今後とも体育協会へのご協力そしてご理解をお願いいたします。また、この創刊号として、広報発行にあたつてのご挨拶といたします。

めるとともに、加盟競技団体への選手育成援助、市民の健康体力づくりと諸問題に対応できる体制づくりを目指しています。

創刊にあたり



長市能飯

飯能市体育協会広報紙「躍動はんのう」を創刊する運びとなりましたことは、健康志向が強い高まりをみせる中、スポーツの楽しさをより多くの方々に知つていただこうえ心よりお祝い申し上げます。

月の創立以来、当市のスポーツ振興、スポーツ文化の発展に大きな成果を上げてこられ現在では、二十六競技団体・九地区体育協会・三専門委員会から組織され、総勢一万人以上の方々に活動していただきしております、各団体の活動も年々活発になっています。またこの間、全国大会や国際大会等への選手の派遣、二度の国民体育大会の開催、毎年行われます一月の奥むさし駅伝競走大会、五月の飯能新緑ツー

沢辺清壹

デーマーチなど市の大きなイベントには中心になつて推進していただいております。この発展にご尽力いただきました歴代会長をはじめ、多くの関係各位の皆様に深く感謝と敬意を表する次第です。



『躍動はんのう』の創刊を祝つて



飯能市教育委員会

スポーツ振興、まちの活性化に積極的に関わり大きな成果を上げていただいていることに改めて深く感謝申し上げます。

さて、オリンピック、ワールドカップ、ＷＢＣに象徴されるようにスポーツは人生をも感じさせ人々に生きる勇気を与えてくれます。飯能市からも国際的にも活躍する選手も出ており、競技力の向上が大いに期待されます。一方、子どもから老人まで健康や体力の保持増進が大きな課題に

今年度、飯能市体育協会におかれては様々な課題をふまえ、未来を志向しNPO法人資格の取得を目指して研究を進めているとお聞きしています。体育協会の存在や諸活動が市民に十分に理解されるためにも広報紙の果たす役割は重要だと思います。創刊された「躍動はんのう」が大いに充実するとともに飯能市体育協会が益々発展されますことを祈念しあいさつといたします

## 平成18年度 飯能市体育協会評議員会開催される

# 飯能市レスリング協会が新規加盟 法人取得にむけ取組スタート

平成18年6月3日(土)阿須運動公園内飯能市民  
体育館会議室において飯能市体育協会の総会にあ  
たる評議員会が、来賓に沢辺飯能市長、西澤教育  
長、平岡教育次長を迎えて開催された。冒頭、利根  
川会長より当協会の事業運営に対する協力に感謝  
すると共にこれからもご支援ご協力をお願ひした  
いとの挨拶があり協議に入った。

平成17年度の事業報告・収入支出決算報告、役員任期満了に伴う改選、及び平成18年度事業計画案・収入支出予算案について審議され、原案通り承認決定された。特に、今年度は飯能市体育協会の財政基盤の強化・生涯スポーツの振興・健康体力づくりへの取組など組織の強化を目的に、NPO法人認証取得の提案がなされ審議の結果取得に向けたスケジュールにそって取組む事が承認された。また加盟団体についても、今年度新規に飯能市レスリング協会(会長大久保勝氏)より加盟申請があり承認された。これにより加盟団体は26団体・9地区体育協会・3専門委員会の38団体(組織図参照)となった。

役員改選については、重要案件であるNPO法人取得への取組などがあり、継続して現体制で運営したい旨提案があり重任が承認された。副理事長1名については空席となっていたため、今回内沼房二常任理事が副理事長に選任された。また、当協会の広報紙の発行について広報委員会で検討してきた結果、9月に創刊号を発刊する旨内容とともに報告があった。平成18年度は任意団体である飯能市体育協会が組織の強化、新規事業への展開を見据え法人化に向けてスタートする記念すべき年となる。

『躍動はんのう』の発行によせて



長會議議會市能飯

協会として発足した飯能市体育協会も創立五十七周年を迎えた。その間、市民の健康・体力の保持増進を図り、飯能市のスポーツ振興に大きな貢献を果してまいりました。市民体育祭をはじめ、各種団体の競技会の開催、また様々なイベントの企画・運営にも積極的に関わり、まちの活性化にも努めてまいりました。最近では新たな市のイベントとして定着しました「飯能新緑ツーデーマーチ」や「奥むさ

関係者皆様のご努力により着実に発展してまいりました。市民の健康、スポーツに対するニーズも年々多様化しており、市民の関心もスポーツ競技そのものよりも、各自の年齢や体力に応じて「健康新体力づくり」へと市民意識の変化もみられるようになります。今後は競技力向上とともに、いつでも、どこでも、だれもがスポーツを楽しめる「生涯スポーツ社会」への積極的な取り組みが求められていると

トも更に企画して欲しいと期待しております。

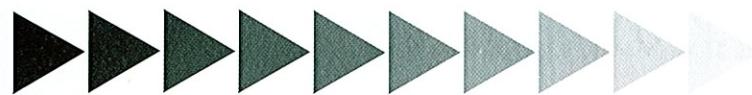
この度発行されました「躍動はんのう」をご覧になり、市民の皆様が飯能市体育協会の活動を更にご理解いただき多くの方々がスポーツ競技や様々な健康体力づくりのイベントにも参加して楽しんでいただけるきっかけとなればと思っております。

今後益々飯能市体育協会が発展・充実されることを祈念申し上げます。



「文化都市」を宣言いたしました。四季折々の自然と風物にふれあいながら、スポーツを通じて、健康体力づくり、人と人の交流、明るく健康的なまちづくりを支援していただきとともに、更なる生涯スポーツとともに、更なる生涯スポーツの皆様に甚大なる敬意を表すとともに、飯能市体育協会の益々の御発展と、関係各位の皆さまの御健勝を心から御祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

思います。そして、青少年の健全な育成の手段としても、スポーツ活動は大変重要であり、子ども達が積極的に喜んで参加できるスポーツイベントも更に企画して欲しいと期待しております。



## 組織と主な事業

飯能市体育協会の組織は別図のとおりです。協会の意思決定機関としての評議員会のもと、専門委員会と加盟団体の2部門で構成されています。

専門委員会には飯能市スポーツ少年団、飯能市スポーツ指導者協議会、入間西部飯能支部中学校体育連盟の3団体が所属し、加盟団体には地区体育協会(市内9地区)と競技団体(26団体)が所属しています。

## 事業 専門委員会

### ■ 飯能市スポーツ少年団

小学生を対象とした各地区スポーツ少年団の飯能市組織で、平成16年に設立30周年を迎える現在26団・1400余名の団員を擁する、埼玉県内でも有数の歴史あるスポーツ少年団です。指導者も400名に達しボランティアとして各種スポーツの技術指導、大会開催はもとより団体活動をとおして少年の健全育成に大きな力を発揮しています。

### ■ 飯能市スポーツ指導者協議会

文部科学省、(財)日本体育協会等が公認する各種スポーツの指導者や市教育委員会又は市体育協会が主催する指導者認定研修会を受講し登録した人で構成する指導者の団体です。

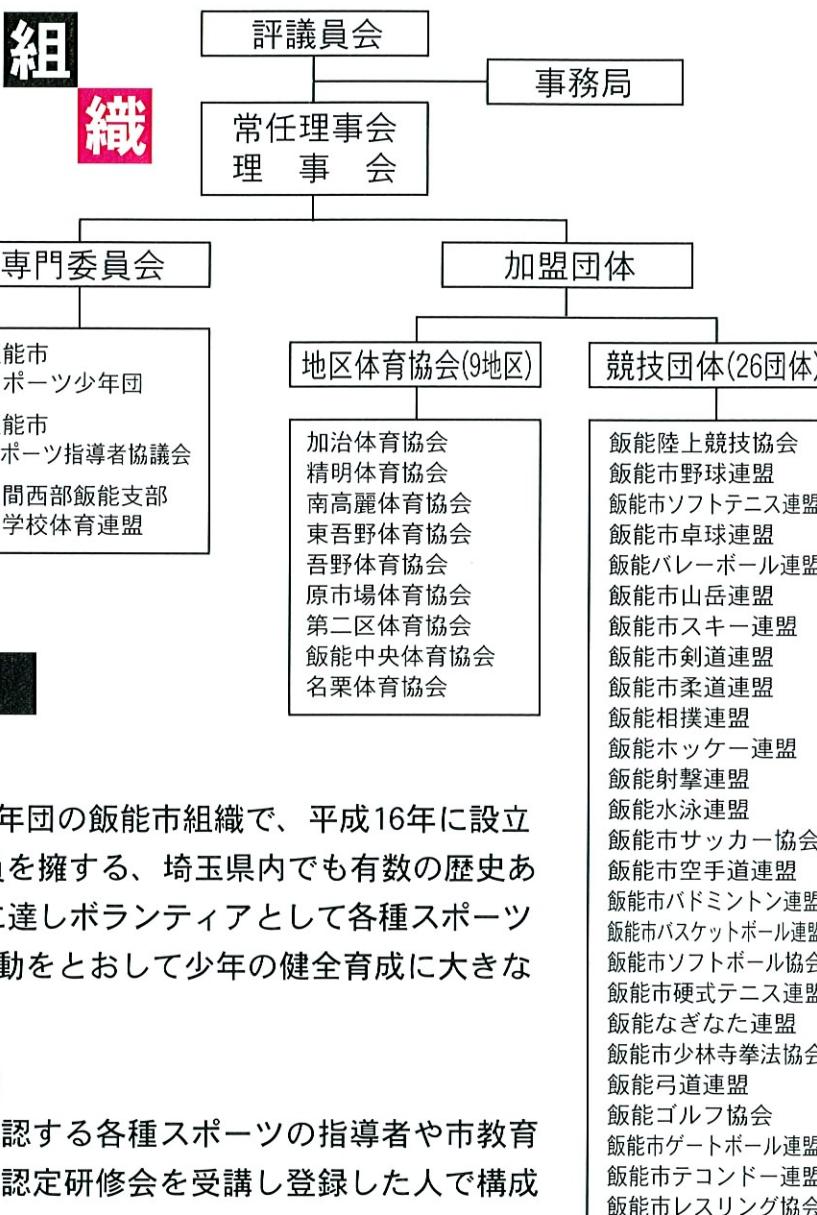
主な事業として…指導者の技術研修会の開催、指導者育成のための研修会の開催  
スポーツ団体・地域などへの指導者の派遣  
指導者に対し技術情報の提供、研修派遣

### ■ 入間西部飯能支部中学校体育連盟

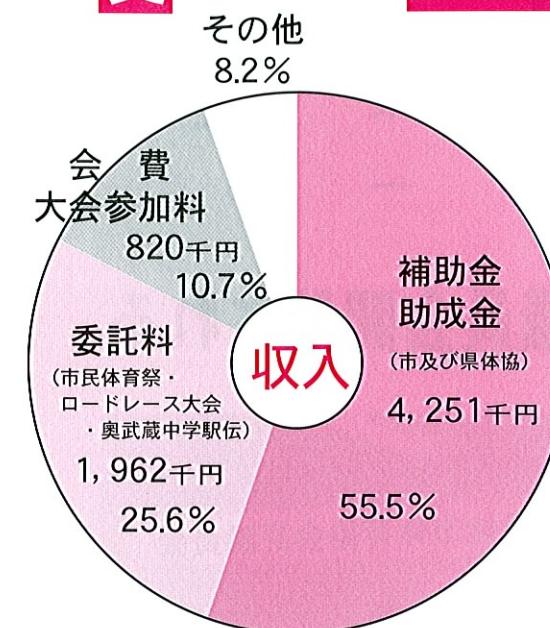
飯能市内中学校の体育団体で、入間西部中学校体育連盟に所属し中学生を対象に各種スポーツの技術指導・競技大会の開催などの活動を行っています。  
主な事業として…通信陸上大会ブロック大会の開催、学校総合ブロック大会の開催  
埼玉県駅伝入間西部大会の開催

# 飯能市体育協会の自己紹介

( 広報紙創刊号発行にあたり、飯能市体育協会の組織・事業などについて知ってもらい、健康体力づくりの場として役立てていただきたく自己紹介します。 )



## 収支



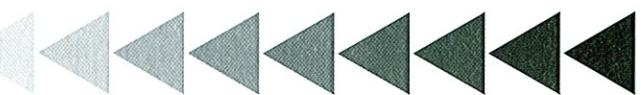
## 加盟団体 事業

### ■ 地区体育協会

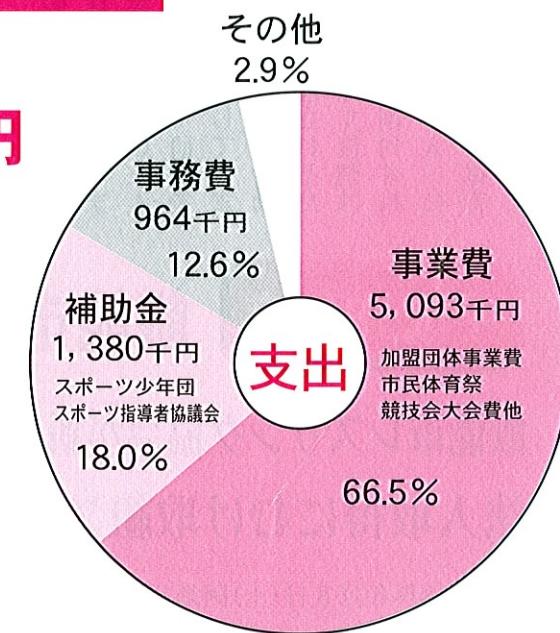
飯能市内9地区で、地区内自治会と連携し地区内住民やスポーツ団体を会員としている団体で、地区の特色を生かしスポーツをとおして地区住民のための健康づくり活動を展開しています。

主な事業として、地区体育祭(運動会)、各種スポーツ大会、ウォーキング大会、グラウンド・ゴルフ大会の開催などを行っています。

加盟地区体育協会は次のとおり  
加治体育協会・精明体育協会・南高麗体育協会・東吾野体育協会・吾野体育協会・原市場体育協会・第二区体育協会・飯能中央体育協会・名栗体育協会



## 財政について



## ■ 競技団体

同じスポーツを楽しむ仲間が集まって結成した種目別のスポーツ団体で別表の26団体が加盟しています。それぞれのスポーツの市民大会や選手権大会の開催、スポーツ教室の開催、スポーツの普及、技術力の向上など広範な取組をしています。





## ホッケーW杯日本代表 飯能から 4選手が選ばれる

飯能市ホッケークラブ 伊藤 亮

これまでホッケーを通して学んだ事は多く様々な経験やおもいがある。今回、日本代表としてW杯出場権を手にしたとき、喜びと同時に『本大会も必ず勝利を得る』という強い気持ちだった。今後、強化合宿を重ねW杯という大舞台で自分のプレーをしっかりと出せるよう全力で頑張りたい。

H·F·C-HANNO 筑井 利江

W杯予選に出場し世界ランク4位の中国を破り、W杯への切符を手にする事ができ最高の気分でした。前回は予選後、怪我をして出場出来なかつたので是非今回は本選に出場したい。個人技術、戦術を向上させ本選の試合では自分の力を発揮し、自分たちがどれだけ世界に通用するか挑戦したいと思います。

今年開催のホッケーワールドカップ大会は9月に男子はドイツで、女子はスペインで開催されます。そのW杯日本代表に飯能から男子で伊藤亮選手、女子で加藤明美選手、筑井利江選手、岡村育子選手が選抜されました。4選手は合宿中にもかかわらずW杯に向け抱負を語ってくれました。

H·F·C-HANNO 加藤 明美

W杯予選での最大のヤマバは中国戦だった。この一戦に勝つため入念なミーティングを行い、選手間でコミュニケーションを図り、完璧な準備をして挑んだ。結果3対0と快勝し出場権を手にした。W杯では個人、チームの技術力を向上させてベスト4を目指すべく、現在ハードな強化合宿を積んでいます。

H·F·C-HANNO 岡村 育子

埼玉国体で皆さんの応援を受けての優勝後、新たな目標の北京五輪に向けて日々精進しています。イタリアでのW杯予選会では世界ランク4位の中国を破り出場権を獲得できました。W杯ではベスト4を目標に一戦一戦全力でプレーをしたいと思います。これからも応援よろしくお願ひします。

大会シンボルマーク

## 平成20年度全国高校総体が埼玉県で開催決定 飯能市はホッケー競技会場に

国内最大の高校スポーツの祭典である全国高等学校総合体育大会（通称高校総体）が平成20年8月に埼玉県で開催されます。飯能市はホッケー競技の会場に選定され実施されることが決まりました。平成20年の夏季埼玉大会は大会愛称を「彩夏到来08埼玉総体」とし、7月28日（月）総合開会式を行い、29日から競技開始し熱い戦いを繰り広げます。

平成16年開催の第59回埼玉国体ホッケー競技大会の時と同様、選手には実力を充分に発揮してもらうため良い環境でその日を迎える。



### 編集後記

ト。暗中模索からスター  
ト。編集會議や原稿依  
頼で四苦八苦の連続。  
でも皆さんのご協力で  
創刊号発行に、やつと  
たどりつきました。心  
から感謝致します。

次は北京オリンピックの舞  
台でメダルを獲得したい。  
鮮明に記憶している。  
『やったー』とガツツポーズ  
をしてみんなと抱き合い喜び  
を爆発させた。負ける気がし  
なかつた。本当にチームに勢  
いがあつた。あの時の感動は

ルセロナ、アトランタ、シド  
ニート挑戦してきたが超えら  
れない壁だつた。そして私に  
とっては四度目の挑戦となつ  
たアテネの予選。予選プール  
で一敗はしたが、その時私も  
含めチーム全員が次の韓国戦  
に気持ちをきりかえていた。  
その結果、韓国に見事勝ち念  
願のオリンピックの切符を手  
に入れた。試合終了の瞬間

アテネオリンピックへの道

加藤 明美